



白金の丘

明治学院中学校・高等学校同窓会 白金会 会報誌

発行 白金会
編集 広報委員会

明治学院中学校・高等学校 同窓会からのご報告とお願い

明治学院中学校・高等学校同窓会

白金会 会長

高橋 敏 幸

(1968年卒)



白金会同窓生の皆様、お変わりなくお過ごしでしょうか？

長いトンネルを抜けやっと2023年3月13日からマスク着用を個人判断に委ねられ、少しは日常生活も落ち着かれましたかと思えます。明治学院高等学校もやっと今までの学校生活を取り戻しつつあります。

【卒業式】

先ず、2023年3月11日にご卒業された302名の皆様、ご卒業おめでとうございます。

4月から皆さんは明治学院中学校・高等学校同窓会（白金会）の一員になられました。

4年ぶりに私は登壇し皆様に祝辞を述べさせていただきました。この時を私も待ち望んでいました。晴れある卒業式に参列できたことは本当に嬉しいことでした。

2020年から私たちの日常生活は一

変しました。それまでは当たり前のような出来事が、折角入学してこれから楽しい学校生活が始まるという矢先、先生や友達との貴重な交流時間や学校行事などが失われ、皆さんは悔しい、悲しい思いを残されてきたと思われま

す。この残念な思いを乗り越えてきたからこそ、新しく始まる未来は素晴らしいものに違いないと思えます。これから始まる輝かしい未来に向かってどうぞ大きな夢を持ち続けたいと思っています。これからは皆さんに幸せな楽しい毎日が訪れることを願っています。同窓会は皆さんを応援いたします。

【白金会役員会】

白金会は2022年度もまだコロナ解禁にはならず制限の中での活動でした。

執行役員会では2022年度4月11日（月）から始まり、2023年3月14日（火）までの1年間で11回の会議を開催しました。臨時の会議は3回行いました。《開催日は2022年4月11日（月）、5月16日（月）、6月13日（月）、7月19日（火）、8月は休み、9月12日（月）、10月13日（木）、11月10日（木）、12月13日（火）、2023年1月12日（木）、2月16日（木）、3月14日（火）》執行役員会は例年第2月曜日が開催日でしたが、コロナ禍の

影響もあり臨機応変に開催日を決めていました。

【新校長誕生】

また、明治学院高等学校では2022年4月から初の女性校長が誕生いたしました。（高等学校長、副校長はクリスチャンコードがないと就任できません。）新校長は徳永望先生です。副校長には高田治先生が就任なさいました。2022年6月13日に初めて新校長・新副校長と打ち合わせを行いその席上、今後の同窓会側の協力体制を改めてお話をさせていただきました。その後、9月12日に2回目の打ち合わせを行いました。（3か月に1度、学校側とは打ち合わせを行っています。）3回目は12月13日の予定でしたが、急遽、先生方が大学との会合になってしまい、同窓会との打ち合わせは延期になりました。ただ、徳永校長が用意してくれていた報告文書を頂きましたので、執行役員会で報告はさせて頂きました。

【2022年度の学校側の白金会担当者】

2022年度の学校側の白金会担当者は①阿部吉則先生②柿沼葉子先生が就任されました。（事務室の小島秀明さんが交代となりました）今年度は開催日が固定できなかったため、先生方のオフ日に開催の為、中々会議に出席いただけない環境になってしまいました。次年度はその辺を考慮して会議日程決めるつもりです。

【高等学校新校舎完成】

さて、2022年は大きな出来事がありました。待ちに待った高等学校新校舎が完成し、2022年7月30日土曜日に献堂式が行われ多くの卒業生が列席して完成した校舎には目を

張り大いに喜びをもって見学しました。私たちが過ごした校舎は見事に新しい校舎に変貌を遂げました。これもひとえに卒業生の皆様の温かいお力添えの賜物と感謝いたしております。白金会に募金としてお送りいただいた金額に白金会が足させて頂き、総額3,013,000円を明治学院にお届けさせていただきました。本当にありがとうございます。新校舎見学には是非ともいらしてください。

【CBT白金開催】

卒業生の皆様をお呼びして2023年1月21日にイベントを開催いたしました。CBT白金を午後から開催し、「還暦記念礼拝」「卒業50周年記念礼拝」もチャペルで行いました。CBT白金の中で、「還暦祝い礼拝」と「卒業50周年記念礼拝」を行いました。コロナ禍で開催できなかった3年間の該当年次を合同で行わせて頂きました。多くの方々が集い、新校舎に目を見張っております。

【今後のコロナ対策】

政府が国民に呼びかけてきた新型コロナウイルス対策のマスク着用は2023年3月13日に緩和されました。今後は、原則として個人の判断に委ねられました。しかしながら、一気にマスクなしでの行動はここまで見えない限りです。これからは、ウイズコロナとうまく生活していかねばならない日々が続くのもかもしれません。白金会室は狭い所なので、私共は当面、マスク着用での会議とさせていただきます。ご了承ください。

【2023年度入学式】

2023年度の出来事になります

が、2023年4月7日、入学式が無事行われ、314名の新入生がチャペルに集いました。(今年は男子157名、女子157名と同数の入学です)期待と不安を持ちながらもこれからの3年間楽しい学生生活が送れます様に願っています。そして卒業までの3年間で明治学院魂を身に着け大きな夢に向かって前進をしてください。期待しています。

【今後の日程】

白金会執行役員会は毎月1回を定例とし、必要とあれば臨時の会議を行っていくつもりです。年度役員会・総会は2023年1月に開催予定です。年度役員の方には別途ご案内状を出させていただきます。

その折、「還暦祝い記念礼拝」と「卒業50周年記念礼拝」も行いますので該当年次の方々はご出席ください。該当卒業年次は「還暦祝い記念礼拝」該当卒業生は1982年度卒。

「卒業50周年記念礼拝」該当卒業生は1973年卒となります。該当卒業生には別途、案内状を出させていただきます。また、該当年次にあたらぬ卒業生もふるってご参加ください。

新しい校舎見学に是非ともいらして下さい。また、学校側と日程調整が出来ておりませんので、どうぞ、ホームページ上に告知いたしますので、注意してご覧ください。



結婚報告

2014年度(2015年3月卒)卒業生、佐川和真さんと宮田律さんの同級生同士による結婚式が、2023年5月21日(日)に明治学院礼拝堂にて行われました。お二人の出会いには2012年4月の入学直後、3年間一緒のクラスで地元も一緒。そしてこの度、めでたくゴールインされました。当日は好天に恵まれ、1〜3年次の担任の先生方、数多くの友人らに囲まれた門出となりました。また卒業時の担任でいらした徳永校長先生よりお祝いメッセージをお寄せいただきました。



Congratulations!



飛嶋先生のご長女、咲良ちゃんよりお花をプレゼント

宮田律さん、佐川和真君の結婚式を高1担任の飛嶋教諭、高2担任の井上教諭、高3担任の徳永が見守ることができたことは、私たち教員にとっても大きな喜びです。お二人は3年間を同級生として過ごし、青春時代の荒波を一緒に乗り越えてきました。合唱コンクールで優勝した時の喜びも、失敗した時の涙も、大縄跳びの心地よい疲れ、そして受験の緊張感も、様々なことを一緒に経験し、一緒に成長してきたことは、新しいご家庭の礎になることと思えます。ご結婚の報告に來られた時、「いつの間にか親友になっていた」と話していましたが、律さんと和真君は夫婦であると同時に、大親友であり続けることができると信じています。これからも人生の荒波を共に乗り越え、お互いを支えあって行けることでしよう。お二人の新しいご家庭に心よりの祝福を送るとともに、末永い幸せをお祈りします。

律さん、和真君、ご結婚おめでとう!

徳永 望



URL
https://mg-shirokane.com/



白金会ホームページ QR コード

メールアドレス
info@mg-shirokane.com

白金会の連絡先について

白金会ホームページおよび連絡先は、左記の通りです。

明治学院中学校・高等学校同窓会 (白金会)
収支計算書 (2022年4月1日~2023年3月31日)

収 入		支 出	
初年度会費	3,660,000	会報誌発行費	1,856,588
年会費	546,000	年費役員会・総会開催費	0
賛助金	328,000	委員会活動費	132,000
高等学校新校舎建設費	401,000	事務用品費	316,478
懇親会費	0	交際費	21,336
雑収入	7	通信費	39,882
		ホームページ作成費	93,566
		会員名簿整備管理費	707,905
		会員名簿製作費	436,392
		振込手数料	54,913
		在校生支援費	50,000
		卒業生記念品費	275,000
		特別記念品費	80,000
		高等学校新校舎建設費	2,000,000
		雑費	0
		予備費	0
小計	4,935,007	小計	6,064,060
前年度繰越金	6,054,845	次年度繰越金	4,925,792
合計	10,989,852	合計	10,989,852

【明治学院中学校・高等学校同窓会 (白金会) 収支計算書】

単位:円

小暮修也学院長・石川理校長お疲れ様会

2022年7月1日(金)、新橋の某所にて「小暮修也学院長・石川理校長お疲れ様会」が行われました。小暮先生は1976年に明治学院に入職され、高校で教員30年、副校長を3年、校長を5年、そして学院長を8年、2022年3月まで計46年間も務められました。石川先生は2022年3月まで2期8年間、校長という要職に就かれ、現在も数学科の教師として教鞭を執られています。



これからも益々素晴らしい時を刻んでいただきたいという願いを込めて、置時計を贈呈させていただきました。



記念品贈呈



左から、白金会荻原副会長、高橋会長、石川先生、小暮先生、平木監事、安田監事、畑副会長、田中副会長

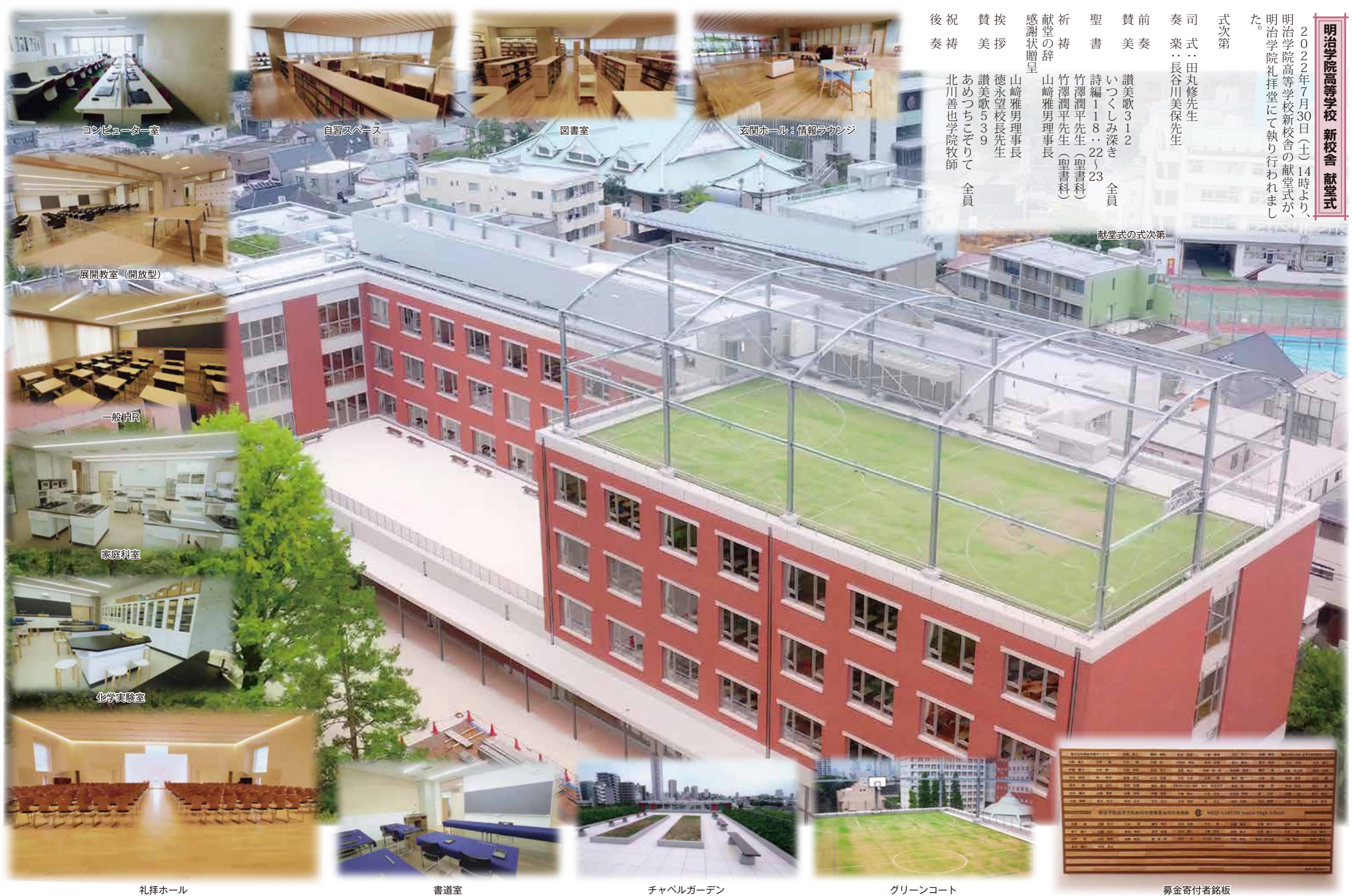
明治学院高等学校 新校舎 献堂式

2022年7月30日(土) 14時より、
明治学院高等学校新校舎の献堂式が、
明治学院礼拝堂にて執り行われまし
た。

式次第

- 司 式…田丸修先生
- 奏 楽…長谷川美保先生
- 前 奏 讃美歌 312
- 聖 書 いつくしみ深き 全員
詩編 118・22・23
- 祈 禱 竹澤潤平先生(聖書科)
竹澤潤平先生(聖書科)
- 献堂の辞 山崎雅男理事長
- 感謝状贈呈 山崎雅男理事長
- 挨拶 徳永望校長先生
- 賛 美 讃美歌 539
- 祝 詞 あめつちこそぞりて 全員
- 後 奏 北川善也学院牧師

献堂式の式次第



私の健康法 その9
思いつくままに (VI)



明治学院中学校・
高等学校同窓会
（白金会）
幹事 平木 巖
（1962年卒）

今回も「思いつくままに」をVIとして述べさせていただきます。

【人生で一番大事なもの】

2022年8月24日に90歳で亡くなった、稲盛和夫氏（京セラ、KDDI創業者）の言葉

「いまの若い人たちの中に自分が望んでいる道を選ぶことができなかつた人がいたとしても、いまある目の前の仕事に脇目も振らず、全身全霊を懸けることによつて、必ずや新しい世界が展開していくことを理解してほしいです。ですから、不平不満を漏らす、いま自分がやらなければならない場に一生懸命打ち込んでいただきたい。それが人生を輝かしいものにしていく唯一の方法と言つても過言ではありません。」
（稲盛流成功哲学の要諦といえます）

【認知症は早期発見で予防可能な時代へ】
今ではすっかり定着した「認知症」の名称が「痴呆」から変更されたのは2004年のことで医学上の正式名であつたことが信じがたいことです。

認知症にはなりたくないし、なつてほしくない。それは、誰もが願うことでしょう。厚生労働省によれば、2025年には65歳以上の約5人に1人が認知症になり、その数は700万人を予測されています。「人生100歳時代」といわれる現代の日本において、認知症は最大の社会問題といつても過言ではありません。また認知症は、進行を遅らせることはできても完治する方法が確立されておらず、シニアにとつて最

も怖い病気の一つとされています。ところが、認知症のなかでも患者数の最も多いアルツハイマー型認知症の場合、認知症の段階であるMCI（軽度認知障害）の状態でも生活習慣・運動習慣等の見直しを行うことで、症状が改善し、認知症の発症を防ぐことができることがわかっています。MCIの兆候を早期に発見し、対策を講じることが重要とされています。

【生涯現役とは】

単に定年後も職があるということだけではなく、現役を英訳すると「アクティブ」となるように、自発性を持つて、積極的な仕事や何かしらの活動に携わり、社会にとつて「なくてはならない存在」になることがポイントです。生涯現役を実践する上で大切なのは、日々「自分のやるべきことは何か？」と自らに問い続け、小さくとも目標を立ててコツコツと努力を重ねることです。

【人間関係に自信があり、体が丈夫なんて人はまずいない】

失敗する事を怖がらずに、失敗しても乗り越えていくことで、自信が生まれる。アメリカの心理学者マズローは「食べる」「住む」「家族を持つ」という欲求が満たされると、次は社会的に承認され「自分らしく生きてい」という願いが生じると言っている。

【悪口を言わない人はいません】

世の中に悪口を言わない人はいません。はじめは悪口を言わなかつた人も、他人が悪口を聞いて「あの人は陰でコソコソ言うよいうな人だ」などと悪口を言つて仲間入り。おそらく悪口は二酸化炭素のようなもので、吐き出さないと人間は生きていけないのです。悪口は確かに当たっていることも多々あり、二酸化炭素を吸収する植物のように、自分の栄養分にしましょう。そう、悪口はこやしだと思ひましょう。こやしは臭いかもしれませんが、こやしがなければ美しい花も咲きません。どうしても悪口・陰口に耐えられないようでしたら、トイレなどでは歌を口ずさみましよう。陰口防止

と気晴らしを兼ねて。世の中にはいろいろな人がいます。悪口、中傷、うわさ話等、その中で心乱れないように、自分をどうコントロールしていくかが、現代社会に生きる私たちの課題です。

「物事を前向きに考える」「感謝の気持ちを持たない」「愚痴をこぼさない」「明るく謙虚である」という方向に自分の心を鍛え続けた人たちが、見事な人生を生きた人たちです。

【うつ病を予防する生活習慣】

- ① 笑う習慣をつくる（笑う門には福来る）
- ② 悩みは人に打ち明ける（孤立するのを避ける）
- ③ 普段から少しでも楽観的に物事をとらえる（悲観的にとらえずに）
- ④ ウォーキングなど適度な運動をする（よい良い睡眠を得られるようにする）
- ⑤ たくさんのことを一度にしない（心と身体に余裕を）
- ⑥ 一日15分から20分目をつぶり好きな音楽を聴く（穏やかな気分になる音楽を）

【毎日、心にもクレンジングが必要だ】

一日10分、意識して内面を洗う時間を作ることが大切です。その時間で、羨望、嫉妬、自己嫌悪など、すべてを洗い流してきれいにします。次に一日一回、他人に気づかれなように、善いことをする。この積み重ねで他者の心に気付ける人になります。心をきれいにする習慣をつけた人は、年を取るにつれて、見た目もきれいになります。それは表情が美しく、くすみがないから。おしやれにかけての時間の割を心をきれいにする時間に使つて、すてきな人間になりましよう。

【安岡正篤（マサヒロ）氏の言葉より】

・「縁尋奇妙（エンジンキミヨウ）」
「多縫勝因（タホウショウイン）」
よい縁はさらに良い縁を尋ねていく仕方が実に奇妙である
良い人に交わつていくと、気づかないうちに良い結果に恵まれる
良い人に交わり、良い縁をさらに発展させ、

心を養い、真実の学びを学び続けていく人生を心掛けたいものです。

・「賢（けん）は賢なりに、愚（ぐ）は愚なりに、一つのことを何十年も継続していけば必ずものになるものだ。君、別に偉い人になる必要はないではないか。社会のどこにあつても、その立場立場においてなくてはならぬ人になる。その仕事を通して世のため人のために貢献する。そういう生き方を考えなければならぬ」
（その立場立場においてなくてはならぬ人になるー安岡正篤氏がすべてに人に託した願い）

【スクワットの正しいやり方】

- （直立した状態から膝関節の屈曲・伸展を繰り返す運動）
- ① 肩幅に足を広げる（つま先は少し外側に向ける）
 - ② 背筋を伸ばし、地面と太ももが平行になるまで下げていく
 - ③ 膝が伸ばしきらない位置までゆっくり戻す 実施回数 15回×3セット
ポイント
 - ① 膝がつま先よりも前に出ないよう、お尻を後ろに突き出す
 - ② 背中が丸まらないようにする
 - ③ 膝が内側に入らないようにする

【笑う練習をしてください】（その5）でも述べさせていたきました）

- ① 「しゅうび」を開く
- ② 目じりを下げる
- ③ 「こうかく」を上げる
下あごを出して フーと吹いて 笑う練習をしてください。顔を動かしててください。
- ④ 「笑う」と脳が活性化されます。心に笑顔顔を笑顔を 体に笑顔を。
- 【笑顔が一番です】
「感動は人を変える。笑顔は人を潤す。夢は人を豊かにする。そして、感動し、笑顔、夢を抱くことができるのは、人間だけであると思います。」

明治学院中学校・高等学校卒業順 / 年会費・賛助金納入者氏名

一九四八年(旧中)	奈須野 豊寿	平木 巖	友野 孝一	布施 庄一	田中 正孝	二〇一八年
中村 秀	米川 昌夫	松宮 克昌	野呂 道次	高瀬 勝也	岡戸 正典	二〇一九年
大垣 忠雄	鈴木 一郎	飯塚 保	浦上 裕史	吉武 誠	一九九五年	二〇一九年
一九五三年(新中)	中村 修	大塚 和彦	田中 義夫	相田 芳盛	摩尼 真	二〇一九年
今井	一九五七年	工藤 武雄	田中 義夫	勝見 善博	荒木 順美	二〇二〇年
一九五一年	松野 治夫	岸本 鐵夫	加賀谷 芳博	高岡 昭彦	渡辺 史章	二〇〇三年
柴田 静治	前田 清福	米嶋 秀夫	高橋 敏幸	高岡 昭彦	渡辺 史章	二〇〇三年
太田 秀一	一九五八年	井上 謙一	畑 成一郎	小林 弘和	岩波 茉莉	二〇〇九年
守永 宗	大久保 忠男	朝比 奈隆	出口 重徳	田村 俊久	小林 昇平	二〇一〇年
松前 孝廣	加藤 勲	一九六四年	樋口 壽男	荻原 伸介	久我 蔵人	二〇一〇年
一九五二年	近藤 茂弥	前田 正直	日吉 健二	三田 優徳	千葉 俊明	二〇一二年
宇佐美 慎一	内山 幸三	安田 正克	鈴木 恵一	横地 宏和	五島 晃希	二〇一三年
鎌田 豊	小松 健二	篠崎 徹	森 忠晴	桐生 典広	溝渕 碩治	二〇一七年
一九五三年	一九五九年	手塚 俊一	添田 潔	森 好正	小野寺 晴多	二〇一四年
加藤 泰弘	平木 清一郎	滝沢 優	五宝 訓宝	木村 泰治	吉澤 裕貴	二〇一五年
藤本 嘉信	藤森 一喜	秋山 勲	田丸 英一	森 信明	津田 直人	二〇一六年
一九五四年	竹永 卓史	田丸 英一	一九七二年	高妻 秀文	木村 泰治	二〇一五年
綱嶋 登喜雄	松本 正幸	羽山 洋一	一九七〇年	森 信明	津田 直人	二〇一六年
内田 幸雄好	井出 暁	鷺谷 広道	一九七〇年	古橋 厚夫	鈴木 誠一郎	二〇一六年
高橋 泰國	一九六〇年	伊集院 憲一	一九七二年	高妻 秀文	鈴木 誠一郎	二〇一六年
木村 万之	吾郷 劭	古西 純一	一九七三年	高妻 秀文	鈴木 誠一郎	二〇一六年
大場 淑男	伊藤 聖使	羽山 洋一	一九七三年	高妻 秀文	鈴木 誠一郎	二〇一六年
高畑 新一	黒岩 登志男	古西 純一	一九七三年	高妻 秀文	鈴木 誠一郎	二〇一六年
一九五五年	波平 暁秀	羽山 洋一	一九七三年	高妻 秀文	鈴木 誠一郎	二〇一六年
藤井 茂	佐久間 隆史	羽山 洋一	一九七三年	高妻 秀文	鈴木 誠一郎	二〇一六年
吉田 和男	村松 正克	都築 典良	一九六七年	御堀 直嗣	加藤 頌大	二〇一七年
江川 淑夫	倉本 勝敏	大橋 泰夫	一九六七年	御堀 直嗣	加藤 頌大	二〇一七年
一九五六年	國分 征二	新井 清	一九六七年	御堀 直嗣	加藤 頌大	二〇一七年
高瀬 淳	一九六一年	丸山 剛	一九七四年	榎野 徹	水田 実垂	一九九四年
瀧澤 義矩	三木 和彦	宗像 秀明	一九七四年	榎野 徹	水田 実垂	一九九四年
荒木 隆光	一九六二年	宗像 秀明	一九七四年	榎野 徹	水田 実垂	一九九四年

校舎建築募金納入者氏名

※年会費・賛助金
納入者氏名
2022年4月1日
から2023年3月
31日

《年会費と賛助金のお願い》 (郵便局での払い込みをお願い致します)
 2014年より会員の方々に年会費3,000円のお振り込みをお願いしております。従来、1口1,000円からによる賛助金によって白金会の運営をしておりましたが、2006年から高校卒業時に会費を卒業生から頂いている為、既卒の私共からもそろそろ年会費を頂いても良いのではないかと意見も寄せられ、2014年より年度役員会・総会において承認されました。ただ、その時に従来からお願いしている「賛助金」も残して任意でご支援を頂けるように致しました。
年会費は3,000円 賛助金は1口1,000円からお一人様何口でも結構です。
 特に締切期限は設けておりません。同封の払込取扱票においてお振り込みをお願い致します。振込の項目にレ点を付けてお振り込みお願い致します。

年会費及び賛助金は 口座番号 00140 - 2 - 549610
 口座名 明治学院中学校・高等学校同窓会

2022 年度会報誌末着者一覽

旧中1929	日暮	武二	高校1959D	河合	宏紀	高校1972A	矢後	洋一郎	高校1981D	土方	公久	高校1991G	山本	敦之	高校2005B	大崎	篤	高校2015B	棚山	麻美
旧中1932	須田	光雄	高校1959D	土橋	敏孝	高校1972A	横山	清	高校1981D	石本	義人	高校1992A	影山	武利	高校2005C	土岐	聖也	高校2015C	岡田	一哉
旧中1932	福井	幸雄	高校1959D	平林	幸雄	高校1972B	青山	昌裕	高校1981E	酒匂	仁博	高校1992C	内田	光彦	高校2005D	野村	重樹	高校2015D	山本	晋平
旧中1933	羽田	清	高校1959A	神山	義機	高校1972B	猪野	重久	高校1981E	野村	仁博	高校1992C	内田	光彦	高校2005E	野村	重樹	高校2015E	山本	晋平
旧中1934	奥野	孝一	高校1960B	中場	義之助	高校1972B	越	越	高校1981E	戸塚	洋介	高校1992C	秋谷	考士	高校2005G	佐々	茉莉花	高校2015F	森田	賢東
旧中1935	宮嶋	吾朗	高校1960B	村田	一彦	高校1972B	仁藤	雅雄	高校1981F	石橋	雅幸	高校1992D	松原	義徳	高校2006A	石川	和馬	高校2015F	宮部	雅也
旧中1936	小森	三喜夫	高校1960D	増田	茂	高校1972C	上野	英人	高校1981F	石橋	雅幸	高校1993B	武木	今日	高校2006C	大西	紀子	高校2015G	宮田	律
旧中1937	佐野	彌三郎	高校1960E	藤井	章太郎	高校1972C	菅居	世志雄	高校1981F	山崎	嘉浩	高校1993B	並木	俊裕	高校2006D	石川	由佳	高校2015G	山口	幹夫
旧中1940	鎌田	栄太郎	高校1960E	鈴木	秀則	高校1972C	齋藤	健司	高校1982B	増谷	一弘	高校1993F	小山	聡	高校2006E	山田	北人	高校2015G	二郷	夏
旧中1941	井上	静夫	高校1960F	石毛	一昌	高校1972D	木村	智満	高校1982B	石川	学	高校1994A	自由	里	高校2006F	伏見	優徳	高校2015G	千葉	雪輝
旧中1943	関根	賢一	高校1960F	田坂	重美	高校1972D	水野	智満	高校1982C	福澤	章人	高校1994A	森	正浩	高校2006G	井上	亜沙美	高校2016A	久永	コト
旧中1943	市野	栄一	高校1961	久保	浩一郎	高校1972D	今江	要一	高校1982D	宮崎	洋二	高校1994A	坂口	しのぶ	高校2006G	須々木	真実	高校2016A	岡田	勇人
旧中1943	吉田	雄	高校1961B	北村	第二	高校1972E	増田	隆一	高校1982E	宮崎	洋二	高校1994B	直井	岳文	高校2006G	須々木	真実	高校2016A	亀井	泰亮
旧中1944	鳥居	聰之	高校1961C	丹羽	昭男	高校1972E	板橋	保夫	高校1982E	宮田	智成	高校1994C	直井	岳文	高校2007A	松下	明嗣	高校2016A	伊藤	涼夢
旧中1944	山下	忠	高校1961D	西原	秀典	高校1972F	岡田	宏之	高校1983A	脇山	岳士	高校1994E	三橋	さおり	高校2007A	和田	希望	高校2016B	齊川	媛乃
旧中1944	山下	松尾	高校1961E	西原	秀典	高校1972F	岡田	宏之	高校1983A	脇山	岳士	高校1994F	渡辺	正人	高校2007B	井上	祥太郎	高校2016B	齊川	媛乃
旧中1945	川上	賢治	高校1962A	保坂	敏夫	高校1973B	宮本	博一	高校1983A	山路	正	高校1994F	椎橋	昌子	高校2007B	濱田	麻衣	高校2016B	三田	智哉
旧中1945	田中	正光	高校1962A	小野	弘基	高校1973C	江	俊夫	高校1983C	山路	達也	高校1994G	河上	友秀	高校2007B	藤	怜	高校2016B	日野	泰亮
旧中1945	田谷	義和	高校1962E	沢味	秀行	高校1973F	中	康史	高校1983D	園田	和伸	高校1995C	河上	友秀	高校2007B	武藤	歩美	高校2016C	岡田	美紅
旧中1946	田中	喜勝	高校1962E	佐藤	通裕	高校1973G	鈴木	卓久	高校1983D	園田	和伸	高校1995D	伊藤	博憲	高校2007B	岡本	沙也	高校2016D	伊藤	悠汰
旧中1947	玉田	靖正	高校1963	野村	信幸	高校1974A	鎌形	峰大	高校1983D	園田	和伸	高校1995G	鈴木	雪名	高校2007C	中澤	和也	高校2016F	神原	悠
旧中1947	金子	秀夫	高校1963B	浅海	弘之	高校1974A	鎌形	峰大	高校1983F	濱中	久幸	高校1995G	鈴木	雪名	高校2007C	村井	良啓	高校2016F	大賀	優美
新中1948	星宮	重	高校1963B	桜井	進	高校1974A	松永	健嗣	高校1983F	根岸	達哉	高校1996C	田村	雄生	高校2007D	古川	恵子	高校2016F	河田	大輝
新中1949	鈴木	信	高校1963E	竹野内	慶二	高校1974C	植田	正巳	高校1984B	大塚	圭二	高校1997A	村上	和生	高校2007E	中村	智恵子	高校2016F	白石	カオル
新中1950	増田	浩二	高校1963F	山下	守	高校1974E	岡崎	久津	高校1984C	山崎	浩	高校1997B	剣持	未来子	高校2007F	光	正香	高校2016F	白石	カオル
新中1952	尾花	得介	高校1964B	山下	彰	高校1974F	阿久	幸一	高校1984C	山崎	浩	高校1997C	鴻巣	忠一	高校2007F	李	佑太	高校2016G	北本	晴也
新中1956	宮崎	智司	高校1964G	丸山	恒之	高校1975A	酒井	勝弥	高校1984C	老川	類郎	高校1997D	小保方	晶子	高校2007G	金子	彰	高校2017A	富岡	泰基
新中1956	岸本	昌恭	高校1965A	山田	二郎	高校1975A	山口	敦夫	高校1984D	老川	類郎	高校1997E	広田	智彦	高校2007G	尾ヶ井	彰子	高校2017A	富岡	泰基
新中1963	平沢	和実	高校1965B	高野	基一郎	高校1975B	山田	敦夫	高校1984E	尾崎	隆	高校1997E	広田	智彦	高校2007G	尾ヶ井	彰子	高校2017B	富岡	泰基
新中1963	高柳	敏宏	高校1965E	高野	基一郎	高校1975B	山田	敦夫	高校1984E	尾崎	隆	高校1997E	広田	智彦	高校2007G	尾ヶ井	彰子	高校2017B	富岡	泰基
新中1964	寛治	寛治	高校1966B	椎橋	信幸	高校1975C	森	幸久夫	高校1984E	西村	浩一	高校1997G	山崎	健向	高校2008D	浅古	幸哉	高校2017C	小場	大嘉
新中1965	関口	登	高校1966B	椎橋	信幸	高校1975C	森	幸久夫	高校1984E	西村	浩一	高校1997G	山崎	健向	高校2008D	浅古	幸哉	高校2017C	小場	大嘉
新中1966	常見	義隆	高校1966C	横山	忠一	高校1975E	伊東	俊治	高校1984E	西村	浩一	高校1998B	池田	豪介	高校2008F	安	花奈	高校2017C	杉浦	諒徳
新中1968	治下	恒一郎	高校1966C	横山	忠一	高校1975E	伊東	俊治	高校1984E	西村	浩一	高校1998B	池田	豪介	高校2008F	安	花奈	高校2017D	高橋	直樹
新中1968	加瀬	正貴	高校1967A	江尻	宗市郎	高校1975F	前田	武郎	高校1985B	山田	幹雄	高校1998F	新井	美羽	高校2008G	相	有貴	高校2017D	中村	理沙
新中1968	安川	栄次郎	高校1967A	江尻	宗市郎	高校1975F	前田	武郎	高校1985C	井上	善史	高校1999C	渡辺	貴	高校2009A	長島	美佳	高校2017D	小澤	伶奈
新中1968	安川	栄次郎	高校1967A	江尻	宗市郎	高校1975F	前田	武郎	高校1985E	杉山	慶太	高校1999C	渡辺	貴	高校2009D	坂井	翔太	高校2017E	菊谷	杏奈
高校	五通	貴世	高校1967A	舟山	紳一	高校1976B	竹繁	義隆	高校1986A	鈴木	眞	高校1999G	大河原	正人	高校2009F	田中	慎	高校2017F	須藤	萌
高校	東田	絵美	高校1967B	小原	正美	高校1976C	佐藤	本和	高校1986A	坪井	啓	高校1999G	小林	香織	高校2009F	飯田	樹	高校2017G	関	里菜
高校1949	池田	幸吉	高校1967C	早見	正美	高校1976D	橋本	修一	高校1986A	坪井	啓	高校1999G	小林	香織	高校2009F	飯田	樹	高校2017G	関	里菜
高校1949	矢島	吉春	高校1967E	根津	裕三	高校1976E	高橋	一之	高校1986A	坪井	啓	高校1999G	小林	香織	高校2009F	飯田	樹	高校2017G	関	里菜
高校1949	鈴木	信	高校1967F	佐藤	栄一	高校1976F	岩崎	淳一	高校1986A	坪井	啓	高校1999G	小林	香織	高校2009F	飯田	樹	高校2017G	関	里菜
高校1950	吉田	一夫	高校1967F	佐藤	栄一	高校1976F	岩崎	淳一	高校1986A	坪井	啓	高校1999G	小林	香織	高校2009F	飯田	樹	高校2017G	関	里菜
高校1950	井原	浩一	高校1967F	中寺	静雄	高校1977C	高橋	裕之	高校1986C	松山	浩	高校2000D	杉浦	愛	高校2010A	谷口	終人	高校2018B	山田	湧作
高校1950	品田	英夫	高校1967F	原田	定明	高校1977C	高橋	裕之	高校1986C	松山	浩	高校2000D	杉浦	愛	高校2010A	谷口	終人	高校2018B	山田	湧作
高校1950	池上	竹二	高校1968B	渡辺	康	高校1977C	高橋	裕之	高校1986C	松山	浩	高校2000D	杉浦	愛	高校2010A	谷口	終人	高校2018B	山田	湧作
高校1951	中谷	健志	高校1968C	湯本	勝一	高校1977F	宮内	祐治	高校1986D	田草	康一	高校2000H	山田	有紀子	高校2010C	増田	裕人	高校2018D	岡田	健友
高校1951	丹羽	富美雄	高校1968C	米田	光生	高校1977F	宮内	幹久	高校1986D	田草	康一	高校2000H	山田	有紀子	高校2010C	増田	裕人	高校2018D	岡田	健友
高校1951	野村	清	高校1968D	小山	和義	高校1977G	遠藤	伸哉	高校1986D	田草	康一	高校2000H	山田	有紀子	高校2010C	増田	裕人	高校2018D	岡田	健友
高校1951	野村	清	高校1968D	小山	和義	高校1977G	遠藤	伸哉	高校1986D	田草	康一	高校2000H	山田	有紀子	高校2010C	増田	裕人	高校2018D	岡田	健友
高校1952	宮下	和之助	高校1968E	大城	真治	高校1977G	加藤	義一	高校1986E	大井	弘久	高校2001D	窪田	慎平	高校2010E	寺阪	大晃	高校2018G	遠藤	叶夢
高校1952	吉村	文吾	高校1968E	鈴木	隆	高校1977G	加藤	義一	高校1986E	大井	弘久	高校2001D	窪田	慎平	高校2010E	寺阪	大晃	高校2018G	遠藤	叶夢
高校1952	安藤	裕	高校1968E	栗原	章	高校1978C	宮井	司	高校1986F	滝野	泰	高校2001E	岸	大地	高校2010F	渡邊	織	高校2018H	木村	樹
高校1952	梅居	幸雄	高校1968F	藤本	明徳	高校1978C	宮井	司	高校1986F	滝野	泰	高校2001E	岸	大地	高校2010F	渡邊	織	高校2018H	木村	樹
高校1952	島津	登	高校1969	藤本	明徳	高校1978F	関根	阿部	高校1986F	滝野	泰	高校2001F	吉田	晋	高校2010F	渡邊	織	高校2018H	木村	樹
高校1953C	石川	伸佳	高校1969A	小林	東平	高校1978F	東	賢信	高校1986G	渡辺	聡	高校2001F	吉田	晋	高校2010F	渡邊	織	高校2018H	木村	樹
高校1953D	横川	秀輝	高校1969A	小林	東平	高校1978F	東	賢信	高校1986G	渡辺	聡	高校2001F	吉田	晋	高校2010F	渡邊	織	高校2018H	木村	樹
高校1953D	豊岡	伸光	高校1969B	松本	正男	高校1978G	渡辺	清忠	高校1986G	渡辺	聡	高校2001F	吉田	晋	高校2010F	渡邊	織	高校2018H	木村	樹
高校1953E	若林	孝	高校1969D	菅野	静	高校1979A	望月	圭一郎	高校1986H	小堀	幸二	高校2002	前田	智恵	高校2011E	加藤	孝一	高校2019C	岡本	晋
高校1954A	山口	内	高校1969D	菅野	静	高校1979A	望月	圭一郎	高校1986H	小堀	幸二	高校2002	前田	智恵	高校2011E	加藤	孝一	高校2019C	岡本	晋
高校1954A	山中	雅敏	高校1969D	菅野	静	高校1979A	望月	圭一郎	高校1986H	小堀	幸二	高校2002	前田	智恵	高校2011E	加藤	孝一	高校2019C	岡本	晋
高校1954B	細川	貞弘	高校1969F	浦上	勇	高校1979B	石井	聖臣	高校1986I	小川	健一	高校2002B	久保	保	高校2011G	渡部	芳美	高校2019F	青山	智大
高校1954D	上野	幹雄	高校1969F	浦上	勇	高校1979B	石井	聖臣	高校1986I	小川	健一	高校2002B	久保	保	高校2011G	渡部	芳美	高校2019F	青山	智大
高校1954D	上野	幹雄	高校1969F	浦上	勇	高校1979B	石井	聖臣	高校1986I	小川	健一	高校2002B	久保	保	高校2011G	渡部	芳美	高校2019F	青山	智大
高校1955A	渡辺	弘	高校1970A	月村	隆夫	高校1979D	渡邊	壽彦	高校1986J	関口	弘志	高校2002D	高野	芳幸	高校2011H	佐々	健人	高校2019G	岡本	晋
高校1955B	宮寺	達雄	高校1970A	山田	和夫	高校1979E	大野	浩治	高校1986J	関口	弘志	高校2002D	高野	芳幸	高校2011H	佐々	健人	高校2019G	岡本	晋
高校1955B	鴨井	博	高校1970A	山田	和夫	高校1979E	大野	浩治	高校1986J	関口	弘志	高校2002D	高野	芳幸	高校2011H	佐々	健人	高校2019G	岡本	晋
高校1955D	大村	純一	高校1970B	田辺	豊	高校1979E	島口	繁夫	高校1986K	西住	一範	高校2003A	上坂	誠	高校2011I	小玉	ひとみ	高校2019D		